

縄跳びってたのしいね

対象児：5歳児 ふじ組
作成者：山川可純
作成日：2020.2.6

ねらい：友達と一緒に体を動かすことを楽しみ、自分なりに目標をもって意欲的に取り組もうとする。



保育の振り返り

はじめは難しく感じていた縄跳び。「5かいとべた」「せんせいみよってよ」「○○くんすご～」と自分の中で目標を決めて跳ぶことを楽しんだり、お友達の姿を見て自分も跳べるようになりたい！と一人ひとりが興味をもち意欲的に縄跳びに取り組む姿がたくさん見られるようになりました。（健康な心と体）（言葉による伝え合い）何度も繰り返し跳ぶことで上手に回すことが出来るようになり、跳べる回数も前よりも多く跳べるようになったりと、子ども達自身も嬉しく達成感や、充実感を味わい、保育者や友達と嬉しい気持ちを共有する中で子ども達の中でも自信に繋がっています。また縄跳びの紐もくくれるようになってきています。（自立心）

これからもお友達とたくさん体を動かしいろんなことに挑戦してほしいと思います。